

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。

さて、「フィデリティ・退職設計・ファンド(隔月決算型)」は、第71期から第73期までの決算を行いました。当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、国内株式、海外株式、国内債券、海外債券、国内外の不動産投資信託(リート)、国内短期債券・短期金融商品に分散投資を行い、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## フィデリティ・退職設計・ファンド (隔月決算型)

愛称:安心のチカラ

追加型投信/内外/資産複合

### 交付運用報告書

第71期(決算日 2019年1月10日)

第72期(決算日 2019年3月11日)

第73期(決算日 2019年5月10日)

作成対象期間(2018年11月13日~2019年5月10日)

日経新聞掲載名:退職設隔

### <お問合せ先>

フィデリティ投信株式会社

カスタマー・コミュニケーション部

東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 **0120-00-8051**(無料)

受付時間:営業日の午前9時~午後5時

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は、委託会社のホームページから下記の手順で閲覧、ダウンロードできます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

### <閲覧方法>

上記URLにアクセス⇒「ファンド情報」より「基準価額一覧」を選択⇒当ファンドの「運用レポート目録見書等」を選択⇒「運用報告書(全体版)」を選択

第73期末  
(決算日 2019年5月10日)

基準価額	11,026円
純資産総額	317百万円
第71期~第73期 (2018年11月13日~2019年5月10日)	
騰落率	1.6%
分配金合計	45円

(注)騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

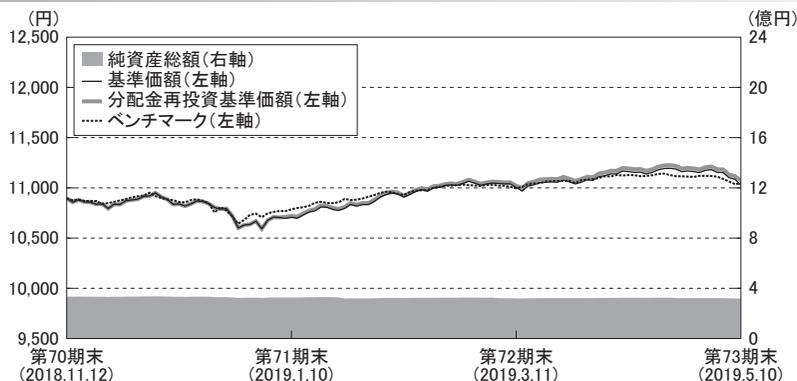
基準価額をご確認  
いただけます。

フィデリティ投信株式会社



# 1. 運用経過の説明

## ① 基準価額等の推移



第71期首: 10,895円

第73期末: 11,026円 (既払分配金45円)

騰落率: 1.6% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2018年11月12日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※ベンチマークは「複合ベンチマーク(円ベース)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

## ② 基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、+1.6%でした。

### <プラス要因>

- ・ 海外株式、世界リート、エマージング債券が上昇したこと
- ・ 日本債券と世界ハイ・イールド債券が堅調だったこと

### <マイナス要因>

- ・ 日本株が軟調だったこと
- ・ 円に対して、米ドル、ユーロ、英ポンドが下落したこと

### ③ 1万口当たりの費用明細

項目	第71期～第73期		項目の概要
	2018年11月13日～2019年5月10日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	27円	0.251%	(a) 信託報酬 = 当作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,947円です。
(投信会社)	(5)	(0.045)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(20)	(0.185)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理及び事務手続き等の対価
(受託会社)	(2)	(0.021)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.000	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{当作成期中の売買委託手数料}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$
(投資証券)	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{当作成期中の有価証券取引税}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$
(投資証券)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	5	0.050	(d) その他費用 = $\frac{\text{当作成期中のその他費用}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(0)	(0.001)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外 における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
(その他)	(5)	(0.045)	その他には、法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、 印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含ま れます。
合計	33	0.301	

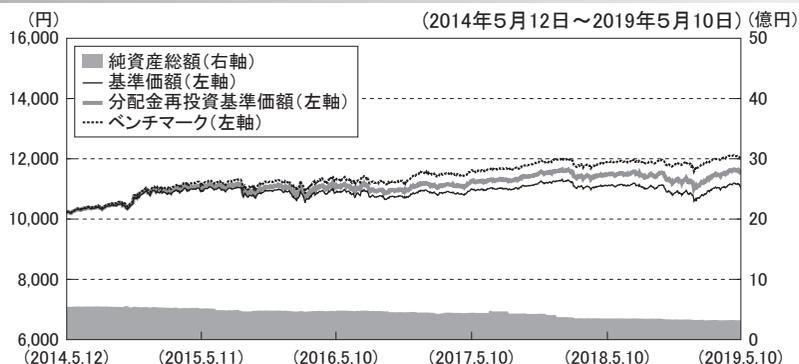
(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

#### ④最近5年間の基準価額等の推移



	2014年5月12日 期首	2015年5月11日 決算日	2016年5月10日 決算日	2017年5月10日 決算日	2018年5月10日 決算日	2019年5月10日 決算日
基準価額 (円)	10,225	10,938	10,888	10,984	11,106	11,026
期間分配金合計(税引前) (円)	—	90	90	90	90	90
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	7.9	0.4	1.7	1.9	0.1
ベンチマーク騰落率 (%)	—	9.2	1.2	2.8	2.4	1.0
純資産総額 (百万円)	544	516	482	446	351	317

(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2014年5月12日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※ベンチマークは「複合ベンチマーク(円ベース)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

## ⑤投資環境

当期の主要資産クラスの騰落率は以下の通りでした。

	日本株	海外株	日本債券	海外国債	世界ハイイールド債券	エマージング債券	世界リート	国内短期金融商品
現地通貨ベース(%)*	-6.07	+7.16	+2.28	+4.84	+4.83	+7.85	+8.53	-0.17
円ベース(%)	-6.07	+3.10	+2.28	+1.01	+1.01	+3.91	+4.49	-0.17

日本株:TOPIX、海外株:MSCI コクサイ・インデックス、日本債券:NOMURA-BPI総合、海外国債:FTSE世界国債インデックス(除く日本)、世界ハイ・イールド債券:ICE BofAML グローバル・ハイ・イールド・インデックス、エマージング債券:J. P. モルガン・EMBIグローバル・ダイバーシファイド、世界リート:FTSE EPRA/NAREIT先進国REITインデックス、国内短期金融商品:FTSE世界マネーマーケット・インデックス1ヶ月ユーロ預金インデックス(円セクター)、為替:WMロイター。株式およびリートは配当金込、債券はトータル・リターン。\*エマージング債券は米ドル・ベース。

為替(対円レート)

	米ドル	ユーロ	英ポンド
前期末	113.77円	128.00円	146.38円
当期末	109.61円	123.24円	142.85円

WMロイター

以下、別途記載がない限り、当期における現地通貨ベースでの相場の動きを記載しています。

### 【株式】

当期の世界株式市場は、MSCIワールド・インデックスの騰落率でプラスとなりました。期初は、米中貿易摩擦、米国金利の上昇、欧州の政治的不透明感を背景に、世界経済の減速懸念が強まり軟調なスタートとなりました。2019年に入ると、米中貿易交渉が進展するとの期待や主要中央銀行の緩和的な政策姿勢が好感され、投資家心理が改善しました。ただし、5月に入ると貿易摩擦問題に対する懸念が再燃し、やや弱含む展開となりました。金融政策面に目を向けると、米連邦準備制度理事会(FRB)は、世界的な景気減速リスクの高まりを受けて、1月の米連邦公開市場委員会(FOMC)で利上げ終了の可能性を示唆しました。また欧州中央銀行(ECB)も、3月の理事会で、2019年9月から新たな貸出条件付き長期資金供給オペ(TLTRO)を実施すると発表し、利上げ見通しも政策金利の水準を現況で据え置く期間を延長するよう修正しました。日銀は、長期にわたって超低金利を維持する意向を明らかにしました。中国政府もまた、景気刺激策を導入しました。英国では、欧州連合(EU)からの離脱協定案を議会が否決し、離脱が延期されました。こうした状況下において、米国、アジア太平洋(除く日本)および欧州の株式市場がプラスで期を終えた一方、日本株は軟調となりました。エマージング株式市場は先進国株式市場のパフォーマンスを上回り、好調となりました。

### 【債券】

当期の世界債券市場は上昇しました。米国経済指標の軟化やFRBが2019年内の利上げを見送るなど、世界経済の減速懸念が強まったことから国債利回りは低下しました。米中貿易摩擦による緊張の再燃とグローバル経済成長に対する影響を背景に安全資産に対する需要が加速したことに支援されました。欧州中央銀行(ECB)も成長減速リスクが高まる中、利上げ時期を延期しました。欧州における経済成長は依然として低い水準となっています。こうした状況下、ドイツ国債は上昇基調で推移しました。米国債の動きが他の債券市場に波及するなか日本国債もこれに追随し、英国債も上昇しました。イングランド銀行(英中央銀行、BOE)

は、2019年の英国の経済成長率が10年ぶりの低水準になるとの見方を示しました。政策面ではFRBは期中に利上げを1度実施した後、2019年に入ると金利を据え置きました。日銀は、これまでの金融政策を変更せず、長期にわたり超低金利を維持する意向を明らかにしました。世界ハイ・イールド債券市場は上昇し、クレジットスプレッドの拡大分を相殺しました。トランプ大統領が中国製品に対する関税上げの圧力を強めると貿易協議決裂の可能性が懸念されクレジットスプレッドは拡大しました。その他、エマージング市場の債券もプラスのパフォーマンスとなりました。

#### 【国内外の不動産投資信託(リート)】

当期の世界リート市場は上昇しました。米国の住宅市場は、人口動態に大きく影響を受けました。雇用・労働市場が大幅に改善し、FRBが利上げ終了の可能性を示唆したことから、住宅ローン金利が低下しました。欧州では、相対的に低い金利、インフレ率の低下、経済回復傾向等がスペインの住居用物件に対する国内需要を支援しました。ドイツの住宅市場は引き続き堅調となり、低金利、都市化、健全な家計が需要を押し上げました。経済活動の鈍化とプレグジット関連の不透明感が投資家心理の重石となりました。アジアでは、香港の住宅ローン金利の上昇に対する懸念が幾分和らぎました。香港の金利は米国金利に連動する傾向にあり、FRBが利上げの休止を示唆したことに反応した格好です。ただし、期末には米中貿易戦争を巡る懸念が再燃し、市場に影響しました。シンガポールの不動産市場は引続き良好です。その他、日本の不動産市場は持続的な景気拡大や緩和的金融政策の恩恵を受けました。

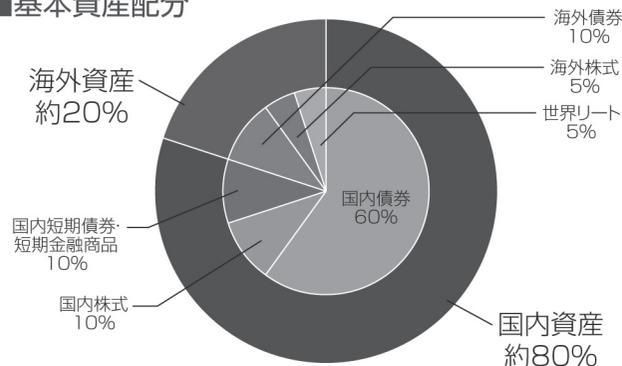
## ⑥ポर्टフォリオ

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、国内株式、海外株式、国内債券、海外債券、国内外の不動産投資信託(リート)、国内短期債券・短期金融商品へ実質的に分散投資を行います。

基本資産配分は以下の通りです。主として各資産のリスク・リターン特性、資産間の相関などを考慮して決定しています。

当期につきましても、原則として、この比率を目標とした運用を行いました。

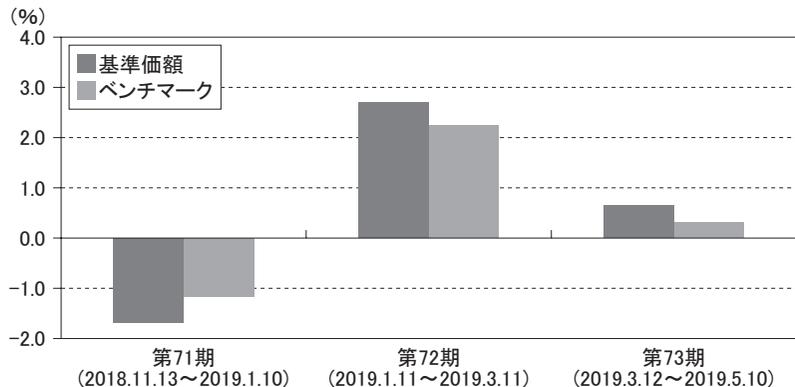
### ■基本資産配分



## ⑦ベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

### 当ファンドの基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)



(注)基準価額の騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

※ベンチマークは「複合ベンチマーク(円ベース)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

当期の当ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率の+1.4%を上回りました。

当期の実績に影響を与えた主な要因は以下の通りです。

#### <プラス要因>

- ・日本株式、海外株式、グローバル・リート各マザーファンドの騰落率が市場インデックスの騰落率を上回ったこと

#### <マイナス要因>

- ・ワールド債券マザーファンドの騰落率が市場インデックスの騰落率を下回ったこと

## ⑧分配金

当作成期の1万口当たり分配金(税引前)は、分配方針に基づき下記表中の分配額とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### ●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第71期	第72期	第73期
	2018年11月13日～2019年1月10日	2019年1月11日～2019年3月11日	2019年3月12日～2019年5月10日
当期分配金	15	15	15
(対基準価額比率)	0.14%	0.14%	0.14%
当期の収益	10	15	15
当期の収益以外	4	—	—
翌期繰越分配対象額	1,477	1,478	1,480

- \* 「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。
- \* 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- \* 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

## 2. 今後の運用方針

当ファンドにおきましては、今後も従来通り、投資信託証券への投資を通じて、基本資産配分比率から大きく乖離しない形で、分散投資を行ってまいります。

### 3. お知らせ

- 2019年5月23日付で委託会社が受益者に対してする電子公告のURLを<https://www.fidelity.co.jp/>に変更するため、投資信託約款に変更を行います。

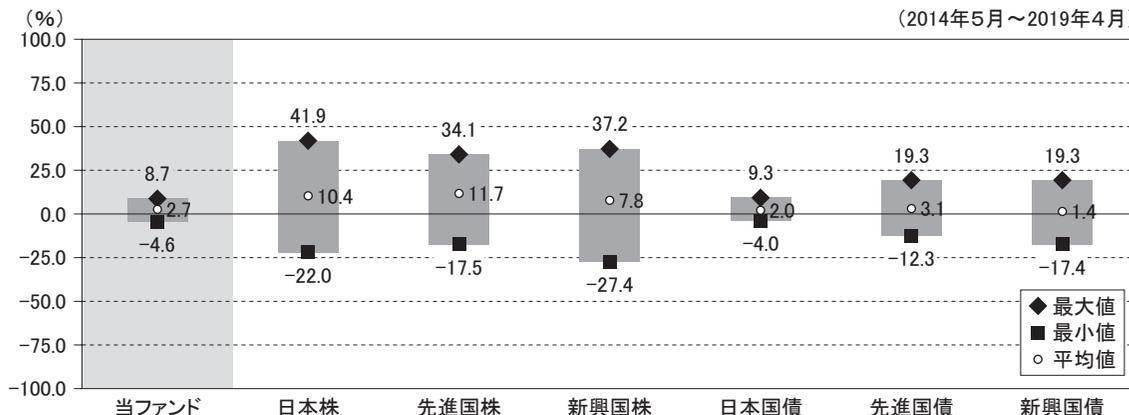
### 4. 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	原則無期限です。
運用方針	投資信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。
主要投資対象	主として、投資信託証券に投資します。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"><li>●主として、投資信託証券への投資を通じて、国内株式、海外株式、国内債券、海外債券、国内外の不動産投資信託(リート)、国内短期債券・短期金融商品に分散投資を行い、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。</li><li>●基本資産配分は、主として各資産クラスのリスク・リターン特性、資産クラス間の相関、将来における市場環境の変化の可能性に対する最適化等を考慮して決定します。資産配分は原則として基本配分に対して概ね、中立を維持します。戦術的な資産配分の調整は原則として行いません。(ただし、将来的に、運用環境の変化により、基本配分比率を調整することや、異なる資産クラスを追加する可能性があります。)</li><li>●基本資産配分に関する運用にあたっては、FILインベストメント・マネジメント(香港)・リミテッドに、運用の指図に関する権限を委託します。</li></ul>
分配方針	<p>毎決算時(原則1月、3月、5月、7月、9月および11月の各10日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収入と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</li><li>●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</li><li>●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</li></ul>

## 5. 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

### 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2014年5月～2019年4月)



(注1) 2014年5月～2019年4月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

(注2) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注3) 当ファンドは税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

(注4) 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

#### ※各資産クラスの指数

日本株・・・TOPIX(配当込)

先進国株・・・MSCI コクサイ・インデックス(税引前配当金込/円ベース)

新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引前配当金込/円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI 国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)

\* 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、指数提供元にて円換算しています。

\* 詳細は後述の「指数に関して」をご参照下さい。

## 6. 当ファンドのデータ

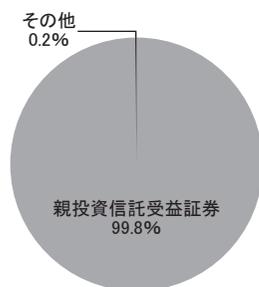
### ①組入資産の内容

#### 組入上位ファンド

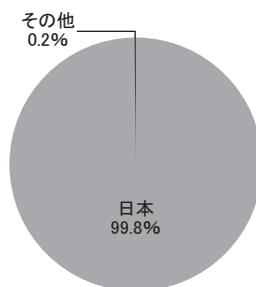
(2019年5月10日現在)

ファンド名	組入比率
フィデリティ・国内債券・マザーファンド	66.6%
フィデリティ・ワールド債券・マザーファンド	11.5
フィデリティ・日本株式・マザーファンド	10.8
フィデリティ・グローバル・リート・マザーファンド	5.5
フィデリティ・海外株式・マザーファンド	5.4
組入ファンド数	5ファンド

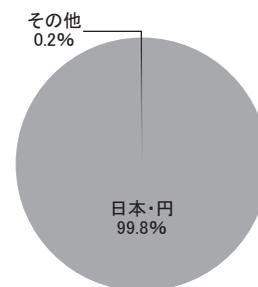
#### 資産別配分



#### 国別配分



#### 通貨別配分



(注1) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注2) 国別配分は、発行国を表示しています。

(注3) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

\* 詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

### ②純資産等

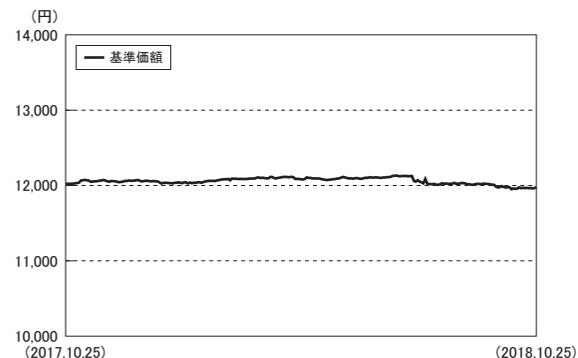
項目	第71期末	第72期末	第73期末
	2019年1月10日	2019年3月11日	2019年5月10日
純資産総額	326,576,963円	318,996,377円	317,799,444円
受益権総口数	305,322,167口	290,820,071口	288,239,024口
1万口当たり基準価額	10,696円	10,969円	11,026円

(注) 当作成期中における追加設定元本額は1,778,953円、同解約元本額は20,248,541円です。

### ③組入上位ファンドの概要

#### フィデリティ・国内債券・マザーファンド

#### 基準価額の推移



(別途記載がない限り2018年10月25日現在)

#### 組入上位ファンド

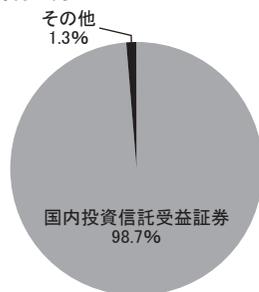
ファンド名	組入比率
フィデリティ・日本債券・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)	98.7%
フィデリティ・ファンズーUSドル・キャッシュ・ファンド	0.0
組入ファンド数	2ファンド

#### 1万口当たりの費用明細

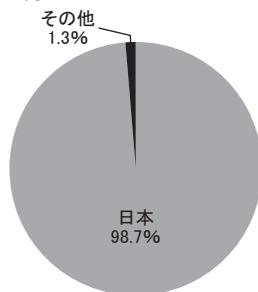
(2017年10月26日～2018年10月25日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料	—円
(b) 有価証券取引税	—
(c) その他費用 (保管費用)	0 (0)
合計	0

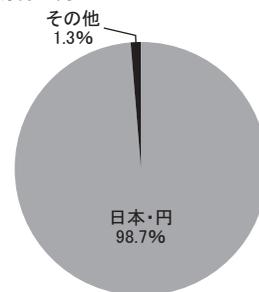
#### 資産別配分



#### 国別配分



#### 通貨別配分



(注1) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。ただし、各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドは除く)が支払った費用を含みません。

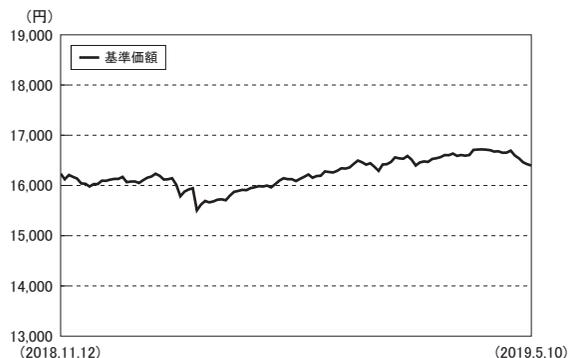
(注2) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注3) 国別配分は、発行国を表示しています。

(注4) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

\* マザーファンドの計算期間は当ファンドの作成対象期間と異なります。マザーファンドの運用経過および組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

## フィデリティ・ワールド債券・マザーファンド 基準価額の推移



(別途記載がない限り2019年5月10日現在)

## 組入上位ファンド

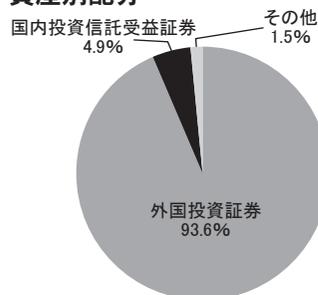
ファンド名	組入比率
フィデリティ・ファンズーUSドル・ボンド・ファンド	35.7%
フィデリティ・ファンズーコア・ユーロ・ボンド・ファンド	35.3
フィデリティ・ファンズーエマージング・マーケット・デット・ファンド	9.8
組入ファンド数	6ファンド

## 1万口当たりの費用明細

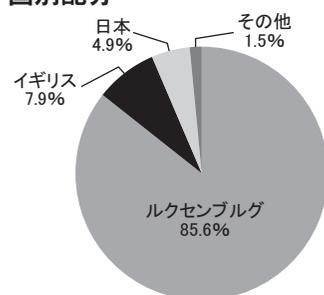
(2018年11月13日～2019年5月10日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料	－円
(b) 有価証券取引税	－
(c) その他費用 (保管費用)	0 (0)
合計	0

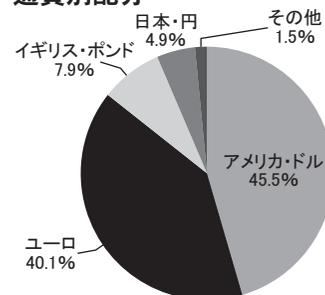
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



(注1) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。ただし、各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドは除く)が支払った費用を含みません。

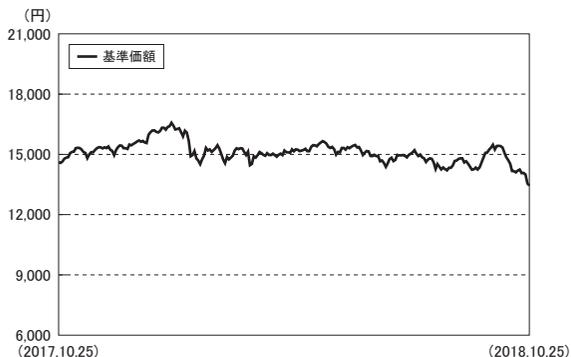
(注2) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注3) 国別配分は、発行国を表示しています。

(注4) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

\* 詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

## フィデリティ・日本株式・マザーファンド 基準価額の推移



(別途記載がない限り2018年10月25日現在)

## 組入上位ファンド

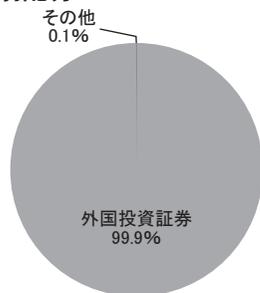
ファンド名	組入比率
フィデリティ・ファンズーインスティテューショナル・ジャパン・ファンド	79.8%
フィデリティ・ファンズージャパン・アグレッシブ・ファンド	20.1
組入ファンド数	2ファンド

## 1万口当たりの費用明細

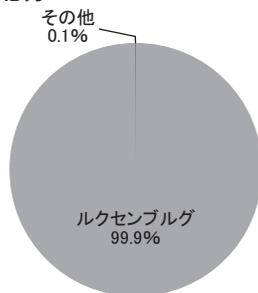
(2017年10月26日～2018年10月25日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料	—円
(b) 有価証券取引税	—
(c) その他費用 (保管費用)	1 (1)
合計	1

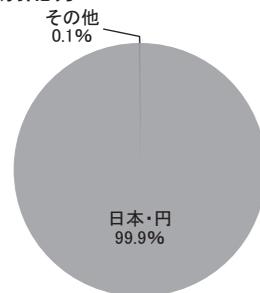
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



(注1) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。ただし、各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドは除く)が支払った費用を含みません。

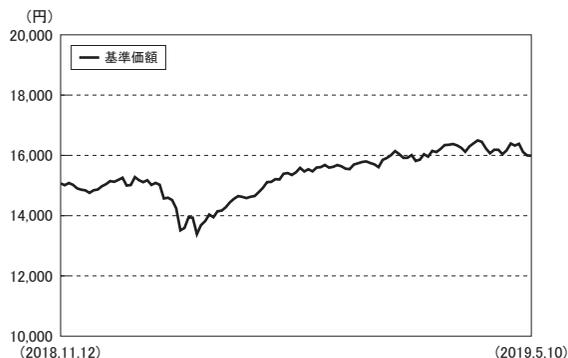
(注2) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注3) 国別配分は、発行国を表示しています。

(注4) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

\* マザーファンドの計算期間は当ファンドの作成対象期間と異なります。マザーファンドの運用経過および組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

## フィデリティ・グローバル・リート・マザーファンド 基準価額の推移



(別途記載がない限り2019年5月10日現在)

## 組入上位10銘柄

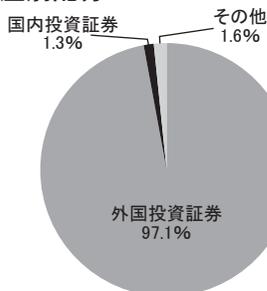
	銘柄名	比率
1	プロロジス	8.7%
2	領展不動産投資信託基金(リンクREIT)	5.7
3	デジタル・リアルティール・トラスト	5.5
4	ベリート	5.0
5	HCP	5.0
6	アメリカンキャンパス・コミュニティーズ	4.8
7	カムデン・プロパティール・トラスト	4.6
8	アメリカン・ホームズ4レント	4.5
9	キャピタルランド・コマーシャル・トラスト	4.4
10	マーリン・プロパティーズSOCIMI	3.9
組入銘柄数		27銘柄

## 1万口当たりの費用明細

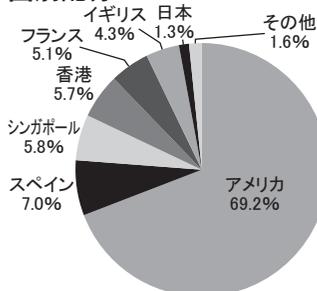
(2018年11月13日～2019年5月10日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料 (投資証券)	1円 (1)
(b) 有価証券取引税 (投資証券)	1 (1)
(c) その他費用 (保管費用)	1 (1)
合計	3

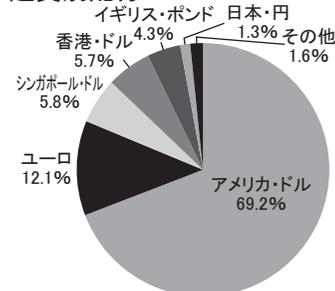
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



(注1) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。

(注2) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注3) 銘柄はご参考のため、英文表記の一部をカタカナで表記しております。実際の発行体名と異なる場合があります。

(注4) 国別配分は、発行国を表示しています。

(注5) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

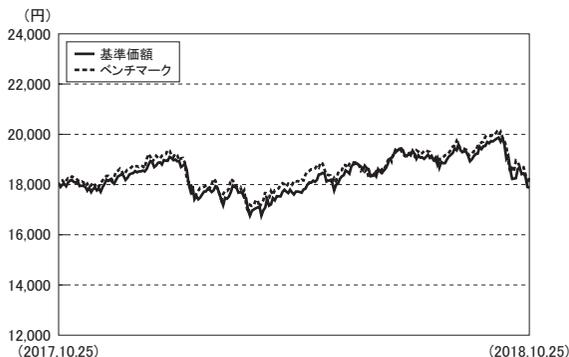
\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

## フィデリティ・海外株式・マザーファンド 基準価額の推移

(別途記載がない限り2018年10月25日現在)

## 組入上位ファンド

ファンド名	組入比率
フィデリティ・ファンズ-アメリカン・グロース・ファンド	72.2%
フィデリティ・ファンズ-ヨーロッパ・ダイナミック・グロース・ファンド	18.9
フィデリティ・ファンズ-ヨーロッパ・スモール・カンパニー・ファンド	4.4
フィデリティ・ファンズ-アジア・スペシャル・シチュエーション・ファンド	3.9
組入ファンド数	4ファンド

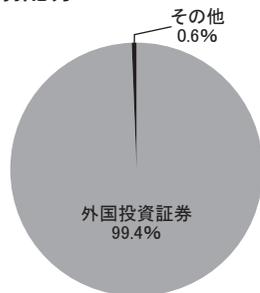


## 1万口当たりの費用明細

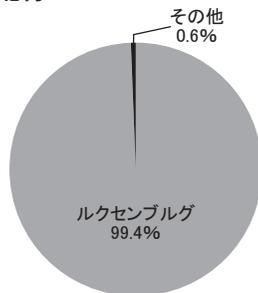
(2017年10月26日～2018年10月25日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料	－円
(b) 有価証券取引税	－
(c) その他費用 (保管費用)	1 (1)
合計	1

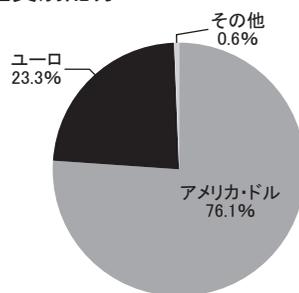
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



(注1) ベンチマークは、2017年10月25日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。ただし、各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドは除く)が支払った費用を含みません。

(注3) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注4) 国別配分は、発行国を表示しています。

(注5) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

\* マザーファンドの計算期間は当ファンドの作成対象期間と異なります。マザーファンドの運用経過および組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

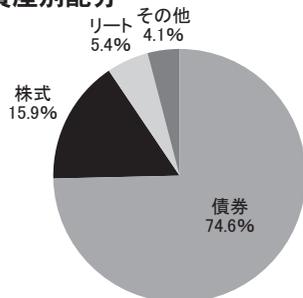
※マザーファンドのベンチマークは「MSCI コクサイ・インデックス(配当金込、円換算、ヘッジなし)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

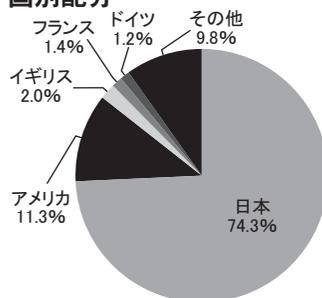
フィデリティ・退職設計・ファンド(隔月決算型)が直接投資しているのは投資信託証券ですが、下記はその先の投資資産を表示しています。

(2019年5月10日現在)

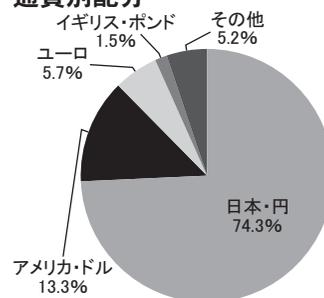
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



(注) グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

\* フィデリティ投信が2019年5月10日時点の、取得可能な投資対象ファンドのデータに基づき作成しています。運用報告書(全体版)に記載されているデータとは異なります。

### (参考)

#### 組入上位ファンドにおける直近の決算日時点の組入上位10銘柄 フィデリティ・国内債券・マザーファンド

#### ●フィデリティ・日本債券・ファンドⅡ (適格機関投資家専用) (国内証券投資信託)

(2019年5月7日現在)

	銘柄名	比率
1	第339回 10年国債 2025/06/20	22.5%
2	第318回 10年国債 2021/09/20	20.0
3	第312回 10年国債 2020/12/20	15.8
4	第5回 30年国債 2031/05/20	15.0
5	第41回 30年国債 2043/12/20	6.9
6	第146回 20年国債 2033/09/20	5.5
7	第9回 40年国債 2056/03/20	5.3
8	第51回 30年国債 2046/06/20	4.3
9	第61回 30年国債 2048/12/20	1.4

(注) 上記は、フィデリティ・日本債券・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)の組入資産であるフィデリティ・日本債券・マザーファンドの直前の作成期の内容です。

#### ●フィデリティ・ファンズーUSドル・キャッシュ・ファンド (ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2018年4月30日現在)

	銘柄名	国	比率
1	Nederlandse Waterschapsbank CP 1.84% 03/05/2018	オランダ	4.6%
2	LBBW CP 2.05% 07/05/2018	ドイツ	4.6
3	UBS CP 2.31% 05/07/2018	スイス	4.5
4	Zurich Holding CP 2.32% 09/07/2018	アメリカ	3.4
5	Barclays CP 1.309% 08/05/2018	イギリス	3.0
6	CSFB (Australia) CP 2.3% 05/07/2018	オーストラリア	2.9
7	Austria CP 1.99% 07/05/2018	オーストリア	2.8
8	BLB CP 2.07% 01/05/2018 (A)	ドイツ	2.3
9	Dexia Credit CD 1.437% 16/07/2018	フランス	2.3
10	National Australia 3ML+20 2.448% 22/03/2019	オーストラリア	2.3

## フィデリティ・ワールド債券・マザーファンド

### ●フィデリティ・ファンズーUSドル・ボンド・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2018年4月30日現在)

	銘柄名	国	比率
1	US Treasury 2.75% 15/02/2028	アメリカ	17.1%
2	US Treasury 2.25% 31/10/2024	アメリカ	11.2
3	US Treasury 2.50% 31/03/2023	アメリカ	9.3
4	US Treasury 2.75% 15/11/2047	アメリカ	8.3
5	US Treasury 1.00% 30/11/2018	アメリカ	3.4
6	Canada 1.50% 06/01/2023	カナダ	2.5
7	US Treasury 2.625% 31/03/2025	アメリカ	2.2
8	US Treasury 2.25% 29/02/2020	アメリカ	2.2
9	UBS 2.45% 01/12/2020 144A	スイス	1.5
10	US Treasury 2.50% 31/01/2025	アメリカ	1.4

### ●フィデリティ・ファンズーコア・ユーロ・ボンド・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2018年4月30日現在)

	銘柄名	国	比率
1	Germany -0.586% 13/03/2023	ドイツ	29.8%
2	France 2.25% 25/05/2024	フランス	7.5
3	Netherlands 0.75% 15/07/2028	オランダ	4.3
4	Italy 2.20% 06/01/2027	イタリア	4.0
5	Germany 0.25% 15/02/2027	ドイツ	3.4
6	Spain 1.45% 31/10/2027	スペイン	3.3
7	Assicurazioni Generali 7.75% VRN 12/12/2042 EMTN	イタリア	3.0
8	Kingdom of Belgium 1.25% 22/04/2033	ベルギー	2.3
9	Nationwide Bldg. Soc. 2.00% VRN 25/07/2029 EMTN	イギリス	2.2
10	Ireland 1.30% 15/05/2033	アイルランド	2.2

### ●フィデリティ・ファンズーエマージング・マーケット・デット・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2018年4月30日現在)

	銘柄名	国	比率
1	US Treasury 2.375% 15/05/2027	アメリカ	5.3%
2	Ecuador 7.95% 20/06/2024 Reg S	エクアドル	2.5
3	Sri Lanka 5.125% 11/04/2019 Reg S	スリランカ	2.2
4	Southern Gas Corridor 6.875% 24/03/2026 Reg S	アゼルバイジャン	2.1
5	Petroleos Mexicanos 6.50% 13/03/2027	メキシコ	1.9
6	Nigeria 10.481% 02/08/2018	ナイジェリア	1.9
7	IHS Netherlands Holdco 9.50% 27/10/2021 Reg S	オランダ	1.8
8	Argentina 5.875% 11/01/2028	アルゼンチン	1.7
9	Banque Centrale de Tunisie 5.75% 30/01/2025 Reg S	チュニジア	1.6
10	GNAC HK Fimbridge 4.875% 14/03/2025	香港	1.6

## フィデリティ・日本株式・マザーファンド

### ●フィデリティ・ファンズーインスティテュショナル・ジャパン・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2018年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	Komatsu	日本	資本財・サービス	4.8%
2	Keyence	日本	情報技術	4.5
3	SMC	日本	資本財・サービス	4.4
4	Nidec	日本	資本財・サービス	4.3
5	Makita	日本	資本財・サービス	4.3
6	Daikin Industries	日本	資本財・サービス	3.7
7	Shimadzu	日本	情報技術	3.4
8	Recruit Holdings	日本	資本財・サービス	3.3
9	Dai-ichi Life Insurance	日本	金融	2.4
10	Yokogawa Electric	日本	情報技術	2.3

### ●フィデリティ・ファンズージャパン・アグレッシブ・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2018年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	Yamaha	日本	一般消費財・サービス	4.5%
2	Keyence	日本	情報技術	3.1
3	JSR	日本	素材	3.1
4	MISUMI Group	日本	資本財・サービス	3.1
5	Makita	日本	資本財・サービス	2.8
6	Ryohin Keikaku	日本	一般消費財・サービス	2.7
7	Recruit Holdings	日本	資本財・サービス	2.4
8	Shimano	日本	一般消費財・サービス	2.3
9	Daikin Industries	日本	資本財・サービス	2.3
10	Justsystems	日本	情報技術	2.2

フィデリティ・海外株式・マザーファンド

●フィデリティ・ファンズーアメリカン・グロース・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2018年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	Alphabet (A)	アメリカ	情報技術	3.1%
2	UnitedHealth Group	アメリカ	ヘルスケア	2.8
3	Fidelity National Information Services	アメリカ	情報技術	2.8
4	Alphabet (B)	アメリカ	情報技術	2.8
5	Charter Communications	アメリカ	一般消費財・サービス	2.5
6	Humana	アメリカ	ヘルスケア	2.3
7	Intercontinental Exchange	アメリカ	金融	2.3
8	Union Pacific	アメリカ	資本財・サービス	2.2
9	Boston Scientific	アメリカ	ヘルスケア	2.2
10	Worldpay	アメリカ	情報技術	2.2

●フィデリティ・ファンズーヨーロッパ・ダイナミック・グロース・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2018年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	Experian	イギリス	資本財・サービス	5.7%
2	SAP	ドイツ	情報技術	4.9
3	L'Oreal	フランス	生活必需品	4.1
4	Worldpay (A)	アメリカ	情報技術	3.5
5	Novo Nordisk (B)	デンマーク	ヘルスケア	3.5
6	Grifols	スペイン	ヘルスケア	3.0
7	British American Tobacco	イギリス	生活必需品	3.0
8	Coloplast	デンマーク	ヘルスケア	3.0
9	Shire	アメリカ	ヘルスケア	2.8
10	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton	フランス	一般消費財・サービス	2.8

●フィデリティ・ファンズーヨーロッパ・スモール・カンパニーズ・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2018年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	Aroundtown	ドイツ	不動産	1.9%
2	GVC Holdings	イギリス	一般消費財・サービス	1.7
3	Just Eat	イギリス	情報技術	1.7
4	Banca Generali	イタリア	金融	1.6
5	Basic-Fit	オランダ	一般消費財・サービス	1.6
6	4imprint Group	イギリス	一般消費財・サービス	1.6
7	IG Group Holdings	イギリス	金融	1.5
8	8x8	アメリカ	情報技術	1.4
9	Scout24	ドイツ	情報技術	1.4
10	Huhtamaki	フィンランド	素材	1.4

# 指数に関して

## ●ベンチマークについて

・当ファンドのベンチマークは、組入れる各資産クラスの市場指標を合成した複合ベンチマーク(円ベース)とします。

資産クラス	ベンチマーク	構成割合
国内株式	TOPIX(配当込)* <sup>1</sup>	10%
海外株式	MSCI コクサイ・インデックス* <sup>2</sup> (配当金込、円換算、ヘッジなし)	5%
国内債券	NOMURA-BPI 総合* <sup>3</sup>	60%
海外債券	合成複合ベンチマーク* <sup>4</sup>	10%
国内外の不動産投資信託(リート)	FTSE EPRA/NAREIT 先進国REITインデックス(配当金込、円換算)	5%
国内短期債券・短期金融商品	FTSE世界マネーマーケット・インデックス1ヶ月ユーロ預金インデックス(円セクター)* <sup>5</sup>	10%

\*1 TOPIX(配当込)とは、東京証券取引所第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。

東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)の商標に関するすべての権利は(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証又は販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、本商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

\*2 MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く先進国の株式市場のパフォーマンス測定を目的とする浮動株調整済み時価総額加重指数です。

MSCI コクサイ・インデックスに関する著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。MSCI Inc.が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc.は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。MSCI Inc.は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc.の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

\*3 NOMURA-BPI総合の知的財産権およびその他一切の権利は野村證券に帰属します。なお、野村證券株式会社はNOMURA-BPI総合の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、NOMURA-BPI総合を用いて運用される当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

\*4 合成複合ベンチマークとは、市場指標を以下の割合で合成した複合ベンチマーク(円ベース)です。

\*5 同指数は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

対象資産	ベンチマーク	構成割合
ユーロ建て債券	ICE BofAML EMUラージ・キャピタライゼーション・インベストメント・グレード・インデックス(円換算)	36%
米ドル建て債券	ICE BofAML USコーポレート&ガバメント・マスター・ラージ・キャピタライゼーション・インデックス(円換算)	36%
英ポンド建て債券	ICE BofAML スターリング・ラージ・キャピタライゼーション・インデックス(円換算)	8%
米ドル建てハイ・イールド債券	ICE BofAML USハイ・イールド・コンストレインド・インデックス(円換算)	5%
ユーロ建てハイ・イールド債券	ICE BofAML グローバル・ハイ・イールド・ヨーロッパ・イシューアーズ・コンストレインド・インデックス(レベル4-20%)(ユーロヘッジ・ベース)(円換算)	5%
エマージング債券	J. P. モルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド(円換算)*	10%

\* 2016年8月末まではJPモルガン・エマージング・マーケット・ポンド・インデックス・グローバル(円換算)でした。合成複合ベンチマークは、これらを連続させて計算しています。

## ●「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に記載の指数について

日本株	TOPIX(配当込)	東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)の商標に関するすべての権利は(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証又は販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、本商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス(税引前配当金込/円ベース)	MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く先進国の株式市場のパフォーマンス測定を目的とする浮動株調整済み時価総額加重指数です。著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引前配当金込/円ベース)	MSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、エマージング諸国の株式市場のパフォーマンス測定を目的とする浮動株調整済み時価総額加重指数です。著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。
日本国債	NOMURA-BPI 国債	NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が公表する、国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI 国債の知的財産権およびその他一切の権利は野村證券に帰属します。なお、野村證券株式会社はNOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて運用される当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー. が算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。当指数の著作権はジェー・ピー・モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属しております。

